

トップページ

ご挨拶

事前参加登録

プログラム

会場案内

リンク



## プログラム

### 12月4日（金）

#### 8:00～8:05 開会の挨拶

会長：高梨秀一郎（榊原記念病院 心臓血管外科）

#### 8:05～9:25 セッション1 大動脈弁形成術/基部再建術

座長：渡辺 弘之（東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科）  
大北 裕（神戸大学病院 心臓血管外科）

##### 1. 大動脈弁形成術に必要な画像診断

田中 秀和（神戸大学大学院 循環器内科学分野）

##### 2. David手術

縄田 寛（東京大学医学部附属病院 心臓外科）

##### 3. Yocoub手術

國原 孝（心臓血管研究所付属病院 心臓血管外科）

##### 4. 大動脈弁形成術

小宮 達彦（倉敷中央病院）

#### 9:25～10:05 セッション2 三尖弁逆流

座長：川合 宏哉（姫路循環器病センター 循環器内科）  
中野 清治（東京女子医科大学 東医療センター）

##### 1. 左心系手術の伴う三尖弁形成術：その適応とは？

馬原啓太郎（榊原記念病院 循環器内科）

##### 2. 三尖弁形成術：異なったリング・術式による早期・中期成績

山口 裕己（昭和大学江東豊洲病院）

#### 10:05～10:15 休憩

#### 10:15～11:35 セッション3 虚血性MR（Ischemic MR）《同時通訳》

座長：山本 一博（鳥取大学医学部 病態情報内科学分野（第一内科））  
小林順二郎（国立循環器病センター 心臓血管外科）

##### 1. Ischemic Mitral Regurgitation

Rick A. Nisimura

##### 2. 手術適応を決める虚血性MRのエコー評価

麻植 浩樹（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 超音波診断センター）

##### 3. IMRに対する左室形成術

松居 喜郎（北海道大学大学院 医学研究科 循環器・呼吸器外科）

##### 4. IMRに対する僧帽弁形成術

荒井 裕国（東京医科歯科大学大学院 心臓血管外科）

#### 11:40～12:25 ランチョンセミナー1 《同時通訳》

座長：高梨秀一郎（榊原記念病院 心臓血管外科）

##### Surgical treatments for ischemic MR

**12:30~13:30 セッション4 MICS 《同時通訳》**

座長：大倉 宏之（奈良県立医科大学循環器・腎臓・代謝内科）  
川副 浩平（関西医科大学附属滝井病院）

**1. 右腋窩切開AVRの安全性と低侵襲性評価**

伊藤 敏明（名古屋第一赤十字病院 心臓血管外科）

**2. 標準術式としての右小開胸による僧帽弁手術**

下川 智樹（帝京大学附属病院 心臓血管外科）

**3. MICS 僧帽弁形成術の進む道**

杭ノ瀬昌彦（川崎医科大学 心臓血管外科学）

**13:30~14:15 アフタヌーンセミナー1 《同時通訳》**

座長：岡田 行功（倫生会 みどり病院 心臓弁膜症センター）  
Jean-Francois. Obadia（Hospital Louis Pradel, France）

**15 years of experience on Video Assisted Mitral Valve Surgery**

共催：株式会社バイタル

**14:15~14:25 休憩****14:25~15:25 セッション5 弁膜症に役立つ画像診断**

座長：室生 卓（倫生会 みどり病院）  
向原 伸彦（兵庫県立姫路循環器病センター）

**1. 治療方針を決める負荷エコー**

柴山謙太郎（東京ベイ・浦安市川医療センター ハートセンター循環器内科）

**2. CTを用いた弁膜症評価**

井口 信雄（榊原記念病院 循環器内科）

**3. 僧帽弁逆流手術における3Dエコーの役割**

林田 晃寛（心臓病センター榊原病院 循環器内科）

**15:25~16:10 アフタヌーンセミナー2 《同時通訳》**

座長：吉川 純一（西宮渡辺病院 心臓・血管センター 循環器内科）  
大門 雅夫（東京大学医学部附属病院 検査部・循環器内科）

**ACC/AHA Guidelines for Patients with Valvular Heart Disease - What is New?**

Rick A. Nishimura（Mayo Clinic, USA）

共催：日本メドトロニック株式会社

**16:10~16:20 休憩****16:20~18:00 セッション6 ASにおける治療戦略**

座長：竹内 正明（産業医科大学 臨床検査・輸血部）  
小宮 達彦（倉敷中央病院）

**1. 内科医の考える至適な治療介入時期とは**

有田 武史（九州大学医学部 第一内科）

**2. ASエコー診断のピットフォール：“逆説的低流量・低圧較差AS”の重症度評価を中心に**

山田 聡（北海道大学大学院医学研究科 循環病態内科学）

**3. 本邦におけるTAVIの現状と問題点**

林田健太郎（慶應義塾大学医学部 循環器内科）

**4. 狭小弁輪を伴うAS弁輪拡大は？**

橋本 和弘（東京慈恵会医科大学 心臓外科）

**5. TAVI時代におけるSAVRの意義**

倉田 篤（医療法人社団公仁会 大和成和病院 心臓血管外科）

座長：恒任 章（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 循環器内科学）

**P1-1 僧帽弁位感染性心内膜炎に対する僧帽弁形成術後に仮性心室瘤を形成した症例**

中尾 倫子（東京大学医学部附属病院 検査部）

**P1-2 早期手術と完全郭清を基本とした感染性心内膜炎の外科治療**

中村 雅則（市立札幌病院 心臓血管外科）

**P1-3 大動脈弁輪部膿瘍からの仮性瘤形成までの経過を心エコー検査にて観察しえた1例**

山中 祐子（自治医科大学附属病院 循環器内科）

**P1-4 Active IE における心室中隔、右房右室穿孔、中心線維三角広範欠損の再建法**

徳永 滋彦（神奈川県立循環器呼吸器病センター 心臓血管外科）

**P1-5 One Stroke Technique による僧帽弁形成術～広範囲感染性心内膜炎における有用性～**

宮入 剛（聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科）

座長：坂口 太一（心臓病センター榊原病院）

**P2-1 TAVR施行施設におけるSAVRの意義**

秋田 雅史（新東京病院 心臓血管外科）

**P2-2 大動脈弁形成術における external subcommissural annuloplasty の意義**

飯島 誠（北海道大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器外科）

**P2-3 当院におけるDavid 手術の初期成績と工夫**

金森 太郎（旭川医科大学病院 外科学講座 心臓大血管外科学分野）

**P2-4 当院における自己弁温存大動脈基部置換術（Remodelling手術）の早期・中期成績**

西田 秀史（榊原記念病院 心臓外科）

**P2-5 当院における弁膜症に対する右小開胸MICSの初期成績**

木村 文昭（旭川医科大学 外科学講座 心臓大血管外科学分野）

**P2-6 MICS AVR に併せて行う transaortic mitral decalcification**

都津川敏範（心臓病センター榊原病院 心臓血管外科）

座長：大原 貴裕（国立循環器病センター病院 心臓血管内科）

**P3-1 大動脈二尖弁における上行大動脈拡大でのP13K/mTOR経路の活性化の意義**

平田雄一郎（久留米大学医学部 外科）

**P3-2 大動脈弁置換術後のスタチン強化療法**

森本 喜久（兵庫県立淡路医療センター 心臓血管外科）

**P3-3 高度三尖弁逆流に対する単独外科的治療後の右心機能の変化について**

廣川 愛美（東京大学医学部附属病院 循環器内科）

**P3-4 心房細動を伴った左室駆出率の維持された心不全患者において二次性 僧帽弁逆流は独立した予後規定因子である**

伊東 風童（春秋会 城山病院 心臓血管センター）

**P3-5 ドブタミン負荷により1回拍出量が増加せず偽性高度狭窄の鑑別に 苦慮した逆説的低流量・低圧較差高度大動脈**

林 大知（北海道大学大学院 循環病態内科学）

**P3-6 僧帽弁置換術後の弁周囲逆流による溶血に対してβ遮断薬が有効であった一例**

角 裕一郎（産業医科大学 心臓血管外科）

座長：阿部 幸雄（大阪市立総合医療センター循環器センター 循環器内科）

**P4-1 閉塞性肥大型心筋症におけるSAMおよびMR制御に対する左室心筋切除術の有効性に関する検討**

古堅あずさ（札幌心臓血管クリニック 循環器内科）

**P4-2 機能性僧帽弁逆流に対する外科的アプローチに関する検討**

古堅あずさ（札幌心臓血管クリニック 循環器内科）

**P4-3 僧帽弁広範囲 prolapseに対する Loop techniqueを使用した僧帽弁形成術の成績**

高橋 洋介（大阪市立総合医療センター 心臓血管外科）

#### P4-4 心原性ショックを来したSAMによる急性僧帽弁閉鎖不全の一例

島田 恵 (北里大学北里研究所病院 循環器内科)

#### P4-5 比較的心室中隔の薄い閉塞性肥大型心筋症に対する中隔切除術と僧帽弁手術の検討

新宮 康栄 (北海道大学病院 循環器・呼吸器外科)

#### P4-6 心拍動下冠動脈バイパス術後に収縮期前方運動による僧帽弁閉鎖不全症を認めた1例

梅田 幸生 (岐阜県総合医療センター 心臓血管外科)

## 12月5日 (土)

### 8:00~8:30 モーニングセミナー1

座長: 伊藤 浩 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 生体制御学講座 (循環器内科学))

#### Echocardiographic Assessment of Mitral Regurgitation

塩田 隆弘 (Cedars-Sinai Medical Center, Heart Institute / UCLA (School of Medicine, University of California at Los Angeles))

共催: 日本ライフライン株式会社

### 8:30~9:40 セッション7 心房細動

座長: 村田 光繁 (慶應義塾大学 医学部臨床検査医学/循環器内科)

種本 和雄 (川崎医科大学 心臓血管外科学教室)

#### 1. 心房細動による左房、左心耳の構造および機能の変化

瀬尾 由広 (筑波大学 循環器内科)

#### 2. 心房細動に対するカテーテルアブレーションの実際

藤生 克仁 (東京大学医学部附属病院 循環器内科)

#### 3. 心房細動の外科治療

新田 隆 (日本医科大学附属病院 心臓血管外科)

### 9:40~9:50 休憩

### 9:50~10:35 モーニングセミナー2 AV plastyの成績 《同時通訳》

座長: 高梨秀一郎 (榊原記念病院 心臓血管外科)

Emmanuel Lansac (Institute Mutual Montsouris, France)

共催: セント・ジュード・メディカル株式会社

### 10:35~11:35 セッション8 感染性心内膜炎に対する外科手術

座長: 赤石 誠 (北里研究所病院 循環器内科)

福井 寿啓 (熊本大学医学部附属病院 心臓血管外科)

#### 1. 外科治療を見据えた感染性心内膜炎の診断 中枢性塞栓症の問題

芦原 京美 (東京女子医科大学 循環器内科)

#### 2. 大動脈基部の弁輪部感染に対する二弁置換術の1例

柴田 利彦 (大阪市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)

#### 3. 合併症を有する活動期感染性心内膜炎の外科治療の至適時期

江石 清行 (長崎大学大学院医歯薬総合研究科 心臓血管外科)

### 11:40~12:25 ランチョンセミナー2

座長: 橋本 和弘 (東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座)

#### Normo弁の現状と将来

加瀬川 均 (榊原記念病院)

共催: マッケ・ジャパン株式会社

### 12:30~13:30 セッション9 Mitral Valve Repair

座長: 高梨秀一郎 (榊原記念病院 心臓血管外科)

大門 雅夫 (東京大学医学部附属病院 検査部・循環器内科)

#### 1. 心房細動に伴う機能性僧帽弁逆流

阿部 幸雄 (大阪市立総合医療センター)

## 2. 僧帽弁形成術再考 : Early Surgery時代に考えないといけないこと

夜久 均 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 心臓血管外科学)

## 3. SAMを考慮した僧帽弁形成術

浅井 徹 (滋賀医科大学 心臓血管外科)

### 13:30~13:40 閉会の挨拶

---

会長 : 大門 雅夫 (東京大学医学部附属病院 検査部・循環器内科)

次会長 : 松居 喜郎 (北海道大学大学院 医学研究科 循環器・呼吸器外科学)

山田 聡 (北海道大学大学院 医学研究科 循環病態内科学)